



しおかせ

令和4年4月8日発行 上野目 浩一

令和4年度入学式 式辞

うららかな春の光の中、風に舞う桜の花びらが皆さんの入学を祝福してくれているようです。この佳き日に、第76回入学式を挙げていきますことを心から御礼申し上げます。また、新型コロナウイルスによる感染症拡大防止のため、入学式への全校生徒での参加、ご来賓の皆様のご臨席はかありませんが、新入生を祝福するその気持ちはこの会場に届いているものと私は感じています。

先ほど、入学を認証いたしました79名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。私たち教職員と2年生、3年生の生徒全員が皆さんの入学を心から歓迎いたします。大森第一中学校では代々、先輩が後輩に直接教えたり、後輩の手本になったりして、学校生活や学校文化の良いところを伝え続けることが伝統になっています。先輩たちから学びながら、1日も早く、大森第一中学校での生活に慣れ、立派な中学生になることを期待しています。

皆さんの入学にあたって、私から2つのことをお願いしたいと思います

1つは、「互いに認め合うこと」です。人はみな、よいところをもっています。これから3年間の中学校生活の中で、お互いのよいところを見つけ、認め合える関係を作ってほしいと考えています。先行きが読めない社会の中で、お互いのもつ力を結集して課題を解決したり、困難を乗り越えたりする必要があります。今後の学校生活の中で、お互いが認め合い、力を合わせて学習や行事、部活動に取り組むことは皆さんを大いに成長させることと思います。

もう1つは、「許しあうこと」です。私たちは皆さんが友達とかかわるにあたって、よい関係が作れることを願っていますが、うまくいかないことも起こります。誰かの言動が気になったり、何かをされたりしたら仕返しをする、先にやったほうが悪いので自分は正しい、という考えはよい人間関係作りにはつながりません。自分ではそんなつもりはないのに他人を傷つけてしまったり、いやな思いをさせてしまったりすることは誰にでもあります。仕返しをしない、許しあえる関係作りができたなら、いじめやけんかも、戦争もない世の中に1歩近づくのではないのでしょうか。

和気あいあいとした雰囲気の中、みんなで力を合わせて、お互いを高めあい、大森第一中学校での学びとしてほしいと思います。

結びになりますが、保護者の皆様、お子様のご入学、おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。この度、縁あって皆様方のお子様をお預かりすることになりました。私ども教職員一同、義務教育の締めくくりの大事な3年間、お子様の「成長」と「自立」に向けて全力をもって教育に当たる覚悟でおります。また、お子様の教育については、ご家庭と私どもが十分に連携し、歩調を合わせて進めていく必要があります。今後とも、本校の教育に対しましてより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。式辞といたします。

令和4年4月7日

大田区立大森第一中学校長

上野目 浩一